

学校だより

めざす児童像

- 自ら学び、考え続ける子
- 温かい心をもつ子
- 豊かに表現する子



平成28年10月4日 No.9



今年度の学力調査（県・国）結果報告（概要）

平成28年度の石川県基礎学力調査・学習状況調査、全国学力・学習状況調査（4月実施）の概要をお知らせいたします。また裏面には本校の学力向上ロードマップを示します。具体的な進め方をご確認ください。

平成28年度学力調査結果報告

| | 学年 | 調査教科 | 本校 |
|-----|----|---------|-----------|
| 石川県 | 4 | 国語 | 県平均を下回る |
| | | 算数 | 県平均を下回る |
| | 6 | 社会 | 県平均をやや下回る |
| | | 理科 | 県平均なみ |
| 全国 | 6 | 国語A（知識） | 県平均を下回る |
| | | 国語B（活用） | 県平均を下回る |
| | | 算数A（知識） | 県平均をやや下回る |
| | | 算数B（活用） | 県平均を上回る |

（1）県学力調査の考察及び今後の改善策

【4年生国語科】

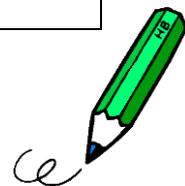
- ・六十字以内に文章をまとめるなど条件作文に課題があります。改善策は国語の時間や、水曜日の朝学習の時間で条件付きミニ作文を繰り返し練習をします。
- ・文章問題で、題意を捉えることに課題があります。改善策は、チャレンジシートを活用して問題文を読み解く練習を繰り返します。また、「知っていることにつなげて」「○○の言葉を使って」「工夫したこと」など、言い回しを丁寧に指導します。

【4年生算数科】

- ・分数の理解に課題があります。改善策は、「基準にする大きさ」を文章の中から取り出す指導をしていきます。
- ・図形の理解に課題があります。改善策は、他の図形の特徴と関連づけ具体物を操作しながら問題を解決する活動を繰り返します。
- ・数量の単位の理解に課題があります。改善策は、身近なかさについての量感を具体的に感じる指導を徹底します。
- ・筆算の理解に課題があります。改善策は、筆算の手順を考えさせる活動を行います。

【6年生社会科】

- ・地図上の方位の理解に課題があります。改善策は、地図の活用機会を増やし、東西南北で表す指導を繰り返します。
- ・二つ以上の資料を文章で説明することに課題があります。改善策は、資料を正確に読み取り、分かることをしっかりと自分の言葉で説明させる指導を繰り返します。さらに二つ以上の資料を関連づけて説明する問題への取組を繰り返していきます。チャレンジタイムや活用の時間では、資料から分かることを問う問題で、説明する力を高めます。



【6年生理科】

- ・昆虫の体のつくりの理解に課題があります。改善策は、昆虫や植物の体の図やモデルを提示して、体のつくりについて考える指導を繰り返します。
- ・顕微鏡による実験・観察の技能に課題があります。改善策は、器具を、一人ひとりのパフォーマンステストで、確実に技能を習得させます。
- ・グラフの読み取りに課題があります。改善策は実験のグラフから分かることを個人、グループでまとめ、全体でも検討させる指導を繰り返します。



(2) 全国学力・学習状況調査の考察及び今後の改善策

【6年生国語科】

- ・ローマ字の小文字の理解に課題があります。改善策として朝学習やパワーアップタイムにローマ字学習を取り入れ、指導を繰り返します。
- ・問題の題意を捉えることに課題があります。改善策は、問題文を読み解く練習をパワーアップタイムや朝学習、チャレンジシートで指導します。また「根拠」「理由」「助言」「説明」「接続語」「同じ点・相違点」などの用語を掲示し、まとめて「キーワード」として用語を使う指導を繰り返します。
- ・表やグラフを、要点が伝わるように文章表現することに課題があります。改善策は、すべての教科で、自分の考えと理由・根拠を区別して述べさせ、文章に表現する指導を徹底します。



【6年生算数科】

- ・朝学習や家庭学習において、基礎基本の繰り返し学習を行います。
- ・算数A（基礎的な力）では、立体図形の理解に課題があります。改善策は、実際の立体模型で特徴をつかむ指導を繰り返します。また見取り図や展開図をイメージできるように繰り返し練習します。
- ・算数B（活用力）は、式の意味を説明することや数字が何を意味しているのか説明することに課題があります。改善策は、チャレンジタイムで式の意味を考えたり説明し合う指導を繰り返します。

(3) 質問紙調査に関して

- ・学習活動では、学習に対する構えに課題があります。自主的実践力と自己肯定感の向上を目指し、主体的、意欲的に取り組めるよう、夢プロジェクト等の活動を推進し「褒めて、認めて、励ます」教育を徹底して行います。
- ・家庭学習は改善傾向にあります。さらに主体的に取り組むことができるために、家庭学習の計画を立て実践していけるように保護者とより連携を強め家庭学習を推進します。



いつでも何なりとお問い合わせください。
〒920-2501 石川県白山市白峰二 110 番地
TEL (076)259-2009 FAX (076)259-2188
E-mail shiramine-e03@sc.city.hakusan.ishikawa.jp